攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業
（うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立）
「省力型樹形を基盤とする果樹の省力・軽労型生産技術体系の実証」
スモモのジョイント栽培現地見学会

１．日時　７月８日（水）　13:30　～　16:30

２．場所　JA はぐくみ久留馬（くるま）総合選果場（群馬県高崎市高浜町 1034-1）
スモモジョイント栽培現地試験圃場　外処氏園（とどころしえん）（高崎市高浜町）
高崎市榛名支所 3 階会議室（高崎市下室田 900-1）

３．主催　果樹省力・軽労化コンソーシアム
群馬県（技術支援課普及指導室、蚕糸園芸課、西部農業事業所普及指導課）

４．日程

12:45	JR 高崎駅東口集合（貸切バスで選果場まで移動、自家用車の方は直接、久留馬総合選果場までお越し下さい。）
13:30～13:45	開　会　　（JA はぐくみ久留馬総合選果場）
13:45～14:00	現地試験圃場(外処氏園)へ徒歩で移動
14:00～15:00	現地試験圃場において新作業体系の実証 ①　自動走行車を利用した人工受粉、収穫、せん定の省力化 ②　アシストスーツを利用したカサ掛け作業の軽労化 ③　新型防除機による薬剤散布量の削減、ドリフト防止 ④　電動ハサミ、結束機を利用したせん定誘引の省力、軽労化 ⑤　四輪駆動乗用草刈り機利用による土壌管理の省力化
15:00～15:30	高崎市榛名支所へ移動
15:30～16:30	高崎市榛名支所会議室 スモモジョイント栽培省力・軽労化技術検討会
17:15	JR 高崎駅解散（JR 利用の方は貸切バスで移動）

５．参集範囲
生産者、生産者団体、行政・普及組織、研究機関、その他本事業に関心を持つ方

６．定員
75 名程度（先着順）。

７．参加費　無料

８．参加申し込み
参加申込書により、平成 27 年 6 月 17 日（水）までに事務局宛てお申し込みください。なお、同一機関からのお申込は５名以内とさせて頂きます。

９．事務局
農研機構果樹研究所　栽培・流通利用研究領域長　別所英男
（TEL: 029-838-6461, FAX: 029-838-6440, e-mail: kakusinkaju@ml.affrc.go.jp）

１０．備考
１）予算
攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業（うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立）

２）果樹省力・軽労化コンソーシアムについて

攻めの農林水産業の実現に向けて革新的技術を実用化し、展開するために結成したコンソーシアムです。革新的技術の現地実証を通じて果樹の省力・軽労化を可能とする技術体系の確立を目指しています。

代表機関	農研機構果樹研究所
構成員	農研機構果樹研究所 群馬県農業技術センター 神奈川県農業技術センター 長野県果樹試験場 長野県南信農業試験場 新潟県農業総合研究所園芸研究センター 広島県立総合技術研究所農業技術センター 福岡県農林業総合試験場 全国農業協同組合連合会長野県本部 JA 長野県営農センター
実証協力	群馬県西部農業事務所 新潟県農林水産部経営普及課 福岡県朝倉農林事務所朝倉普及指導センター